

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 天の花

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 1 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	車椅子の利用者も全員で食事はできているが職員が多忙なのか落ち着かず楽しむ雰囲気損なわれている。	食事の楽しみをみんなで味わう。	①食事の献立や中身を説明しながら食欲がわくように声かけをする。 ②利用者の食べたいものを聞きながら介助する。 ③音楽をかけるなど工夫をして楽しい雰囲気作りを行う。	3ヶ月
2	35	災害対策として年2回の避難訓練は実施しているが、夜間想定訓練ができていない。	職員体制が手薄な夜間を想定した訓練を実施する。	①夜間想定訓練のマニュアル作り ②近隣住民への協力のアナウンス	4ヶ月
3	5	運営推進会議などで事業所の実情は伝えているが、施設からの発信として認知症サポーター養成講座や認知症カフェ開催に向けての準備が必要である。	事業所内の居宅支援事業所や職員とも連携し市町村に相談し地域へ発信する。	①職員や介護支援専門員との話し合いと連携。 ②市町村への相談とアプローチ。	6ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。